

日本音楽療法学会誌

JAPANESE JOURNAL OF MUSIC THERAPY

Vol.3/No.2 2003

■追悼文

篠田知璋先生を偲んで	日野原 重明	97
五島雄一郎先生を偲んで	日野原 重明	100
五島雄一郎先生を偲んで	白倉 克之	101

■第2回学術大会 大会長講演「Evidenceに基づく音楽療法の実践の記録と研究」	森 忠三	105
---	------	-----

■第2回学術大会 記念講演「音とこころ」	河合 隼雄	112
----------------------	-------	-----

■特集 第3回学術大会シンポジウム「社会が求める音楽療法」

司会を担当して	松井 紀和	125
障害児通園施設の立場から	金城 護	128
この質問の愚	斉藤 雅	133
高齢者入所施設のアンケートから	西沼 啓次	136
音楽療法の将来への想い	吉田 泰輔	146

■原 著

音楽聴取と唾液中コルチゾール・クロモグラニンAとの関連	西村亜希子・大平 哲也・岩井 正浩	150
痴呆高齢者における音楽活動時の主観的QOL ― 感情を指標にして	土屋 景子	157
痴呆性高齢者の発話に及ぼす音楽療法の構造特性 ― 「日常場面」と「音楽療法場面」の発話分析とエピソード分析 ―	藤本 禮子・中山 晶世	166
脳血管性痴呆患者に対する音楽療法の効果 ― 事象関連電位P300と血清中メラトニン値の変動による検討 ―	美原 淑子・美原 盤・藤本 幹雄・久保 仁	176
アルツハイマー型痴呆患者の終末期音楽療法	佐治 順子・菅井 邦明	183

■事例研究

高次脳機能障害者へのピアノを用いた音楽療法	熊本美也子	196
-----------------------	-------	-----

■資 料

ドイツの音楽療法の現況 ― 音楽療法士と教育課程	内田 博美	205
--------------------------	-------	-----

■第2回学術大会 シンポジウム印象記	二俣 泉	214
--------------------	------	-----

■書 評

トニー・ウィグナム、チェリル・ディレオ著 小松 明訳 「人間と歴史社、2003 「振動音響療法―音楽療法への医用工学的アプローチ」	河野 友信	216
稲田 雅美著 ミネルヴァ書房 「ミュージックセラピー ―対話のエチュード―」	加藤美知子	217
クライブ・ロビンズ、キャロル・ロビンズ編 若尾 裕・進士和恵訳 「ポール・ノードフ音楽療法講義―音楽から学ぶこと」	中山 晶世	218

会 則	219
役 員	221
投稿規定	222
編集後記	223